

令和6年度 公民館職員専門講座【主要研修事項・主な内容・研修方法及び講師】

テーマ：ウェルビーイングの実現に向けた公民館の在り方 ー共に学び支え合う公民館ー

講座の視点	主な内容	研修方法	時間	講師
I 国の施策の方向性と理解	共に学び支え合う公民館を目指して	基調講演	1.25	愛媛県新居浜市生涯学習センター 所長 関 福生
	今後の社会教育の推進と施策の動向	行政説明	1.0	文部科学省総合教育政策局地域学習推進課 地域学習推進係長(併)地域振興係長 萱津 大知
II 地域課題解決における公民館の役割の理解	共に学び支え合う公民館を目指した創造性を高めるグループワークの実践	講義・演習	2.0	尚絅学院大学 教授 松田 道雄
III 持続的な地域コミュニティの構築に資する公民館の役割の理解	地域住民の学び合いを広げるICT活用の取組	講義・事例研究	2.0	<講師> 関東学院大学 教授 吉田 広毅 <事例発表> ○網走市 オホーツク・文化交流センター センター長 湯浅 崇 ○福井市和田公民館 主事 細川 賢治
	ウェルビーイングの実現に向けた公民館の在り方～取組、はじめの一歩～	シンポジウム	3.0	<コーディネーター> 新潟医療福祉大学 講師 佐藤 裕紀 <シンポジスト> ○さいたま市立大久保東公民館 館長 南 崇子 ○綾瀬市立中央公民館・綾瀬市オーエンス文化会館 館長 高木 徹 ○坂井市 大関コミュニティセンター センター長 伊藤 浩
IV 地域課題解決を図る学習・活動の推進に関する具体的な技術の習得	学びを核とした地域づくりのための事業計画	演習 I・II・III・IV	9.5	<演習講師> ○仙台市教育委員会生涯学習部生涯学習課 主幹兼社会教育主事 加藤 良樹 ○和光市教育委員会生涯学習課 中央公民館 館長 長峰 淳二 ○島根県立西部社会教育研修センター 所長 青山 征司
V 自館等の課題の明確化及び課題解決に向けた方向性の理解	講座における目標の共有と課題の整理(自館等の課題を明確にする)	グループ協議 I	1.5	社会教育実践研究センター専門調査員
	ふりかえり	グループ協議 II	0.5	社会教育実践研究センター専門調査員
	公民館の歩みと未来への期待～社会教育法制定75年に考える～	特別講演	1.25	青山学院大学 名誉教授 鈴木 眞理

